「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第21回　やまがた代協

支部最重要活動「次世代を担う会」これからの役割と魅力を語り合う

やまがた代協の支部最重要活動である「次世代を担う会」は、保険代理店内における若い世代の募集人を対象に、日本代協の活動を知っていただくとともに、保険代理店の役割と魅力を次世代に繋げていくものです。

三年前に庄内鶴岡支部から始まった「次世代を担う会」は今回で4回目を迎えました。この会の目的は、若い世代の募集人が代協活動に積極的に参加できる機会を設けるとともに、もっと代協のことを知っていただき代理店の地域社会における役割と魅力を若い人同士で学び合い、語り合い、次の世代が活き活きと仕事を展開し、代理店経営がより活性化していくことを目的に立ち上げました。

支部活動の最重要活動として取り組んでいます。

会の中にキャプテンを設け、キャプテンを中心に企画立案しています。

4回目を迎えたこの度は、支部活動からやまがた代協の事業として、参加対象を広げての活動に成長しました。

今回のテーマは、「コロナ禍におけるこれからの代理店」とし、三部構成で行われ、第一部は、日本代協が提供している動画（代協の魅力を語る、代理店賠責）の視聴し、デモンストレーションとして日本代協アカデミーを紹介しました。

第二部の講演は、やまがた代協中野会長より、「代協の現状と課題・日本代協はこんな活動をしています」を手本に、日本代協の活動などについて講演を行いました。

第三部は、三つの班に分かれ『コロナ禍における今後の代理店』を題材に、グループディスカッションを行い、各班の進行役は若手リーダーが担い、各班とも活発な意見が交わされました。

手づくりの研修会であるものの、保険会社社員の方にも参加いただき、今後のさらなる広がりを期待し、代協会員であることの誇りを発信し続けていきたいと思います。

次世代を担う会参加者